



# ぎかい

# 懸かけはし橋 だより



も  
く  
じ

- 令和2年度決算状況 ..... P 2
- 決算審査報告（監査委員の意見） ..... P 4
- 7月臨時会（行政報告/議案審議） ..... P 6
- 9月定例会（主な質疑/議案審議） ..... P 8
- ここが聞きたい一般質問：4人 ..... P11
- 議員全員協議会（公共交通の見直し） ..... P16

「楽しい刈り取り！！  
おいしいかな？」

～ 木内々小学校  
児童稲刈り風景 ～

（町広報広聴担当者撮影）



# 一般会計 令和2年度 決算

# 史上

# 最大

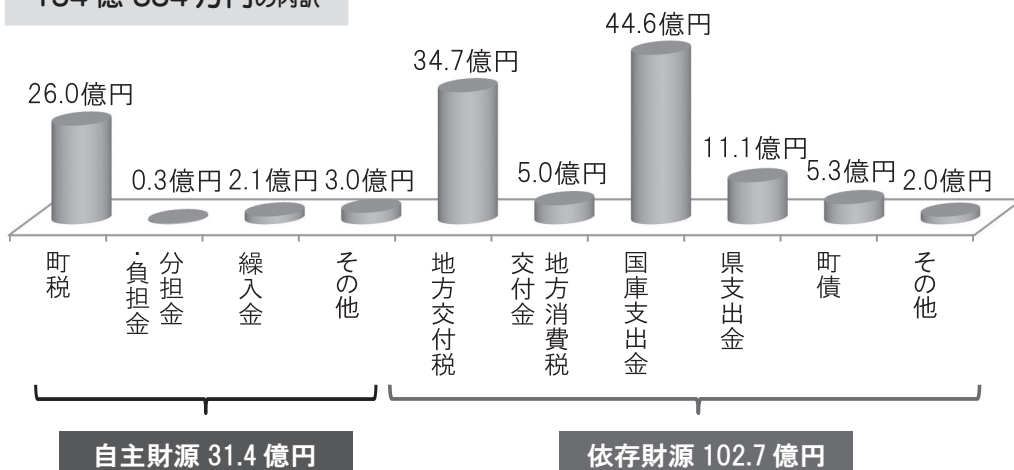
# 規模 130億円!!

令和3年第3回定例会は、9月2日から10日までの9日間の会期で開かれましたが、9日に議案審議が終了し閉会となりました。

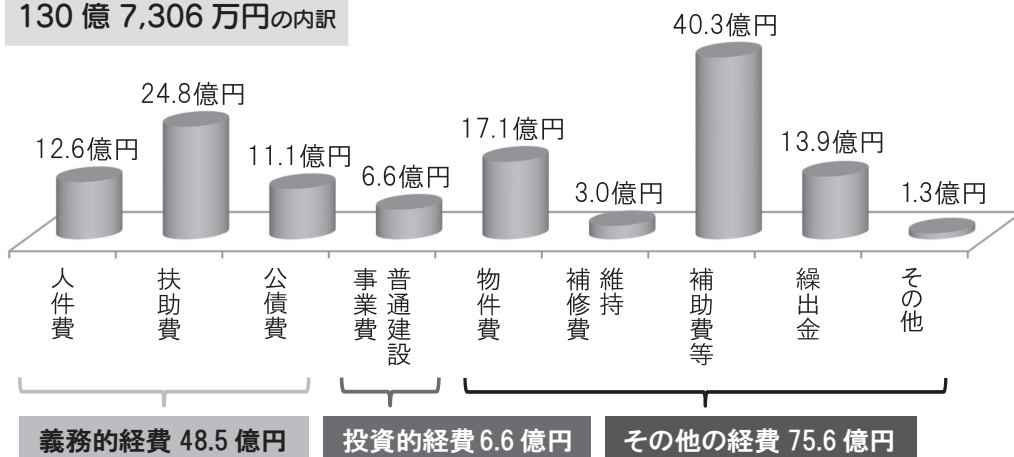
町議会議員及び町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定や町公契約条例の制定、町財政運営に関する条例の制定、令和3年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算など、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。

また、令和2年度一般会計、特別会計などの決算認定議案8件については決算特別委員会を設置し、集中審査の結果、原案のとおり認定しました。

## 歳入 134億884万円の内訳



## 歳出 130億7,306万円の内訳



歳入

自主財源：町が自主的に収入できるお金。  
依存財源：国や県など、町以外の法律・基準・意思により決定され、町に分配・交付されるお金。

歳出

扶助費：児童手当や乳児・重度心身障がい者の医療費に使う経費。  
公債費：町が借り入れたお金の返済に充てる経費。  
物件費：委託料、消耗品費、備品購入費、郵便料などの経費。  
義務的経費：人件費や扶助費、公債費など任意に削減できない極めて硬直性が高い経費。  
投資的経費：支出が学校や道路などの資産の形成に向けられて、財産として将来に残るものに対して支出される経費。



▲議案審議を進める 西館秀雄 議長 (左)、榎山忠 副議長 (中)、澤上訓 決算特別委員長 (右)

**実質収支は  
2億8,736万円の  
黒字**



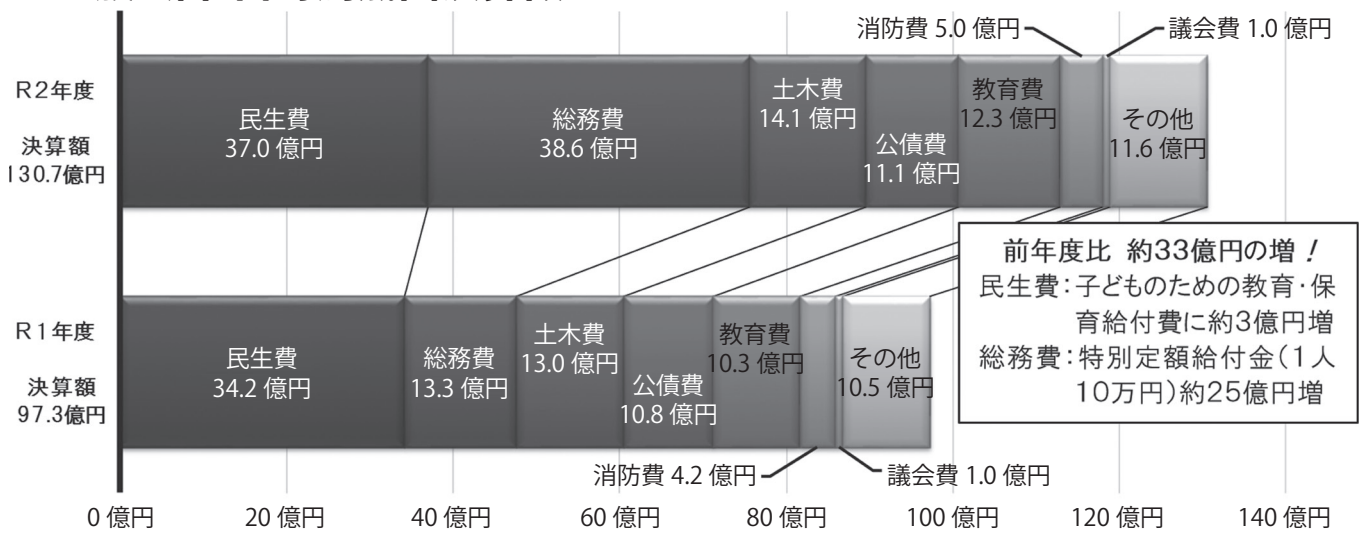
**実質単年度収支は  
3,088万円の  
赤字**

平成28年度から  
5年連続の赤字  
その累計は  
約5億9,744万円

※実質収支 = (歳入 - 歳出) -  
翌年度に繰り越すお金

※実質単年度収支 = 実質収支 - 前年度の実質収支  
+ 積立金 - 取崩額

▼ 一般会計 目的別歳出決算額



▼ 各会計別の決算

会計の名称	収入	支出	差引残額
国民健康保険	24億 854万円	23億7,340万円	3,514万円
奨学資金貸付事業	2,015万円	1,972万円	43万円
公共下水道事業	10億4,445万円	10億3,166万円	1,279万円
農業集落排水事業	1億2,475万円	1億2,142万円	333万円
介護保険	23億2,216万円	22億2,850万円	9,366万円
後期高齢者医療	2億2,656万円	2億2,183万円	473万円
病院事業(収益的収支)	9億2,007万円	9億7,519万円	▲5,512万円

※四捨五入の関係上、合計(小計)において一致しない場合があります。

# 決算審査報告

## 監査委員の意見

町民福祉の向上に努め  
適正かつ効率的な  
行政運営を望む



監査委員  
木村 忠一



代表監査委員  
柏崎 堅一

### 【決算審査意見】

各会計とも適正に処理されている。

一般会計と特別会計を合わせた令和2年度の決算額は、前年度比で歳入では21・9%、歳出でも21・2%の大幅な増加となった。収支状況は、実質収支、単年度収支とも黒字となった。

一般会計においては、財政力指数及び実質公債費比率がやや上昇し、将来負担比率は改善している。

実質単年度収支は3088万600円の赤字で、5年連続となった。物件費等の経常経費が増加す

### 【財政健全化審査意見】

財政健全化判断の4項目

る一方、地方交付税等の経常的収入も増加したことから、前年度より赤字幅は減少したが、依然として財政硬直化の状態である。実質単年度収支の赤字は財政調整基金を取り崩し対応しているため、財政指標の推移には十分留意されたい。

特別会計においては令和2年度の一般会計から総額13億8590万円が特別会計に繰り出されている。自律性・独立性を高め、サービス向上と効率的な事業運営に努められたい。

### 【経営健全化審査意見】

資金不足比率については、病院事業、公共下水道事業、農業集落排水事業の各会計は赤字になっておらず、結果として資金不足比率の数値は出ず、良好な状況と認められる。

### 【不納欠損額(表1)及び収入未済額(表2)の状況】

令和2年度の不納欠損額は、前年度比で約236万円増加し、20873万円となった。内訳は、町税と国保税が全体の86・6%を占めている。国保税の不納欠損額は前年度比で約404万円増加した。

また、収入未済額は、前年度比で約3708万円減少。一般会計、特別会計、病院事業会計とも減少し、2億9595万円となった。収入未済額は減少傾向にあるが、今後も自主財源の確保に努めていきたい。

表1 不納欠損額の推移

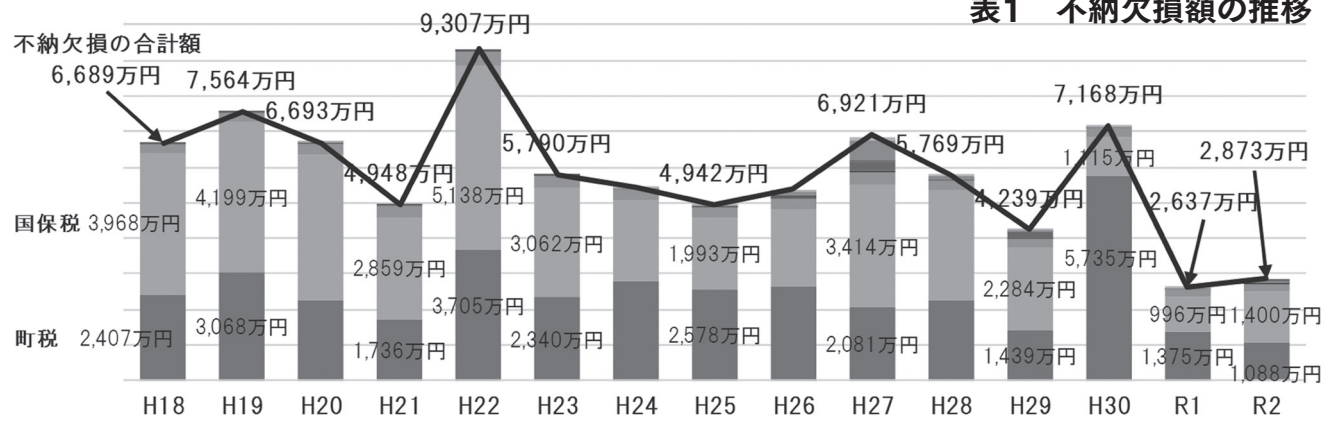
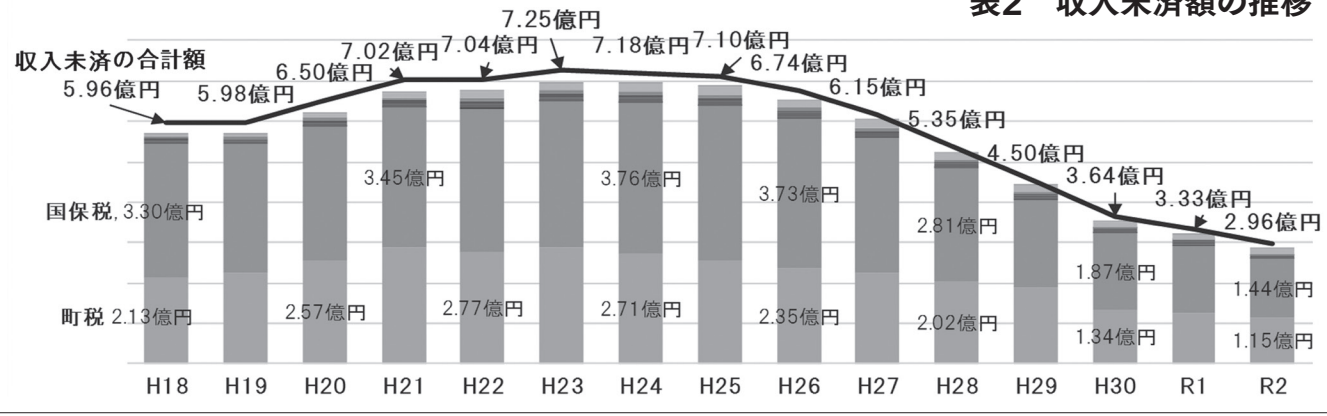
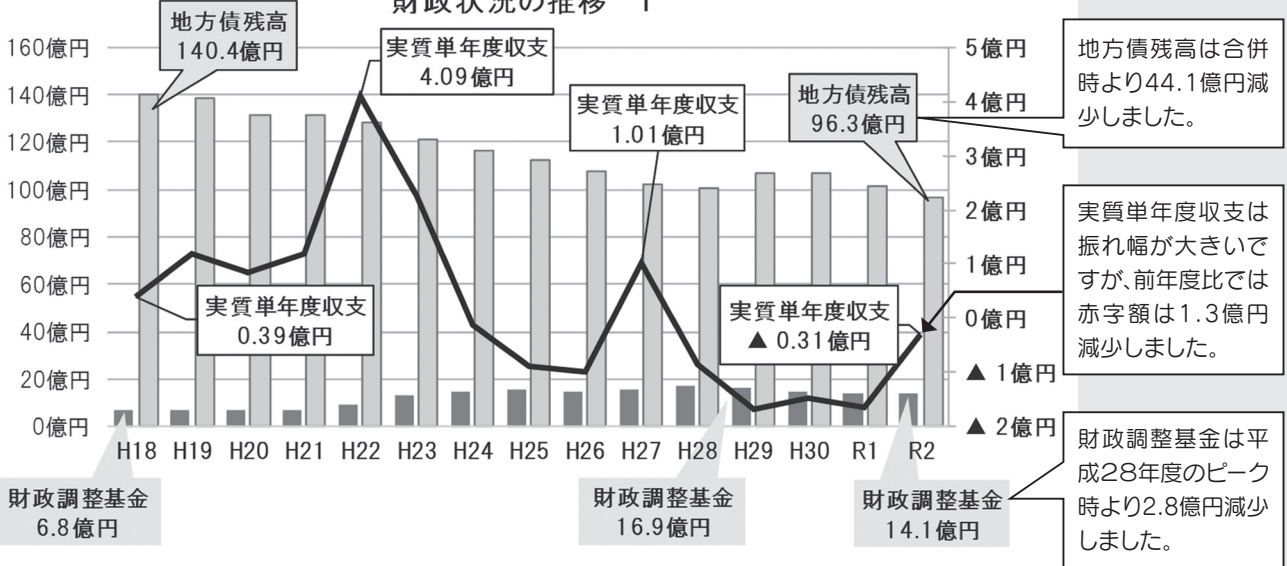


表2 収入未済額の推移



※四捨五入の関係上、金額が一致しない場合があります。

### 財政状況の推移 1



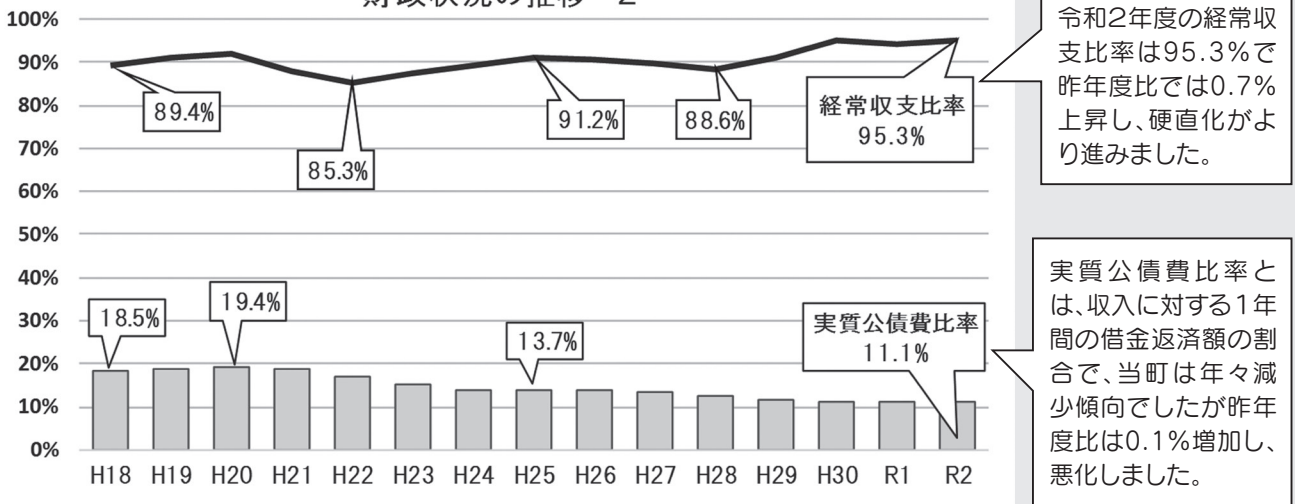
#### 【基金残高(町の貯金)】

区分	R2年度	R1年度	増減額
財政調整基金	14.07億円	14.01億円	0.06億円
減債基金	7.08億円	7.08億円	0.00億円
地域振興基金	12.31億円	12.30億円	0.01億円
公共施設整備基金	8.25億円	8.07億円	0.18億円
その他(16基金)	12.85億円	13.16億円	▲0.31億円
合計	54.56億円	54.61億円	▲0.05億円

#### 【地方債残高(町の借金)】

区分	R2年度	R1年度	増減額
一般会計	96.33億円	101.66億円	▲5.34億円
公共下水道事業	58.52億円	62.88億円	▲4.36億円
農業集落排水事業	5.06億円	5.45億円	▲0.39億円
病院事業	0.62億円	0.57億円	0.05億円
合計	160.52億円	170.56億円	▲10.04億円

### 財政状況の推移 2



年度	実質単年度収支※1	経常収支比率※2
H27	1億85万円	89.7%
H28	▲8,575万円	88.6%
H29	▲1億6,836万円	91.2%
H30	▲1億4,707万円	95.1%
R1	▲1億6,538万円	94.4%
R2	▲3,088万円	95.3%



#### ※1 実質単年度収支がマイナスだと？

財政調整基金を取り崩し、財源不足を補っている状態。

家庭で例えると、毎年、貯金を取り崩している状態です。

#### ※2 経常収支比率とは？

人件費、扶助費等の経常的経費に地方税、地方交付税等の経常的収入を比率で表している。この数値は概ね70～80%の間が理想とされ、比率が高いほど財政の硬直化が深刻化し余裕がない状態。

家庭で例えると、急な出費の時に対応できない状態です。

※実質単年度収支は5年連続で赤字となっており、毎年、財政調整基金を取り崩し補填しています。

※四捨五入の関係上、金額が一致しない場合があります。

# 7月臨時会

令和3年第1回臨時会は、7月8日の1日の会期で開かれました。  
個人番号カードに係る手数料条例の改正や令和3年度一般会計補正予算など、審議の結果いずれも原案のとおり可決しました。

## ▼ 議案審議一覧


7月8日(木)  
全て原案可決

承認第9号	議案第49号	議案第50号	議案第51号
専決処分の承認を求めることについて(令和3年度おいらせ町一般会計補正予算(第2号)について)	おいらせ町手数料条例の一部を改正する条例について	おいらせ町購入契約の締結について	令和3年度おいらせ町一般会計補正予算(第3号)について

## 行政報告

### おいらせ都市計画の施行予定日

町の都市計画見直しは令和2年1月23日から法手続に着手し、当初は令和3年4月1日の施行目標だったが、新型コロナウイルスの影響により延期し令和3年9月1日に施行予定日が決定したため報告する。

 **おいらせ都市計画とは?**

町では、現在の土地利用の諸課題に対応しつつ、一体的かつ将来を見据えた持続可能なまちづくりのため新たな制度を導入。

土地利用の課題は、「八戸都市計画区域」に「おいらせ町の一部」が含まれ、1町2制度による土地利用規制格差が生じ

ていた。それを解消するため、八戸から分離し、新たに町全域を『おいらせ都市計画区域』として指定する。

都市計画見直しにより、次の3つの町づくりのルールが適用される。

- ①「用途地域・特定制限地域の指定」良好な住環境や営業環境の維持・向上を図るため12区分を指定。
- ②「建築基準法による集団規定の適用」日照、通風、採光等の良好な居住環境の確保や、延焼防止、火災時の円滑な消火活動や救助活動等の防災性を確保。
- ③「開発許可対象面積の統一化」全町の開発許可対象面積を統一化し、良好かつ安全な宅地水準を確保しつつ、生活基盤施設のコストを削減。

※詳細については町ホームページを参照

表1【接種スケジュール】

順位	人数	6月	7月	8月	9月	10月	11月
1 医療従事者	約680人	→					
2 高齢者	約7,200人	→	→				
3 基礎疾患保有者 高齢者施設等従事者	約1,870人 約360人	→	→	→			
4 保育・児童施設従事者 (学校教職員含む)	約240人	→	→	→			
5 一般(64歳以下)	約12,450人			→	→	→	→
計	約22,800人						

表2【今後の集団接種実施予定日】

接種	1	2	3	4
1回目	8/29	9/5	10/3	10/17
2回目	9/19	9/26	10/24	11/7

**接種順位の決定**  
国は各自治体の裁量で優先接種対象者を定められるとの方針を示し、町では表1のとおり設定した。

**集団接種の実施**  
国は一般対象者の接種完了時期を「10月から11月」と示したため、表2のとおり集団接種を実施し、接種率の向上を目指す。



# 7月補正予算

可決  
しました

## 令和3年度 一般会計(第2号) 令和3年6月15日専決

歳入の主な内容	補正予算額	歳出の主な内容	補正予算額
稲生川土地改良区総代選挙費委託金	50万円	稲生川土地改良区総代選挙費	58万円

## 令和3年度 一般会計(第3号)

既定予算の総額から4,038万円を増額し、予算総額は、102億4,054万円となった。

歳入の主な内容	補正予算額	歳出の主な内容	補正予算額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	95万円	各種税金コンビニエンス支払い手数料	113万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	1,701万円	新型コロナウイルスワクチン集団接種実施に伴う時間外勤務手当	1,471万円
財政調整基金繰入金	2,243万円	新型コロナウイルスワクチン集団接種実施に伴う医薬品購入	160万円
		新型コロナウイルスワクチン集団接種業務委託料	1,585万円
		水産物プレミアム販売事業費補助金	60万円
		防災無線蓄電池交換等委託料	348万円

※千円の位を四捨五入しています。

# 7月の主な

## 議案審議



### 【議案第49号】 町手数料条例の一部改正

問 今回の手数料条例の改正は個人番号カードの発行に係るものだが、町の発行件数は、

また、このカードを取得するメリットは。

(平野敏彦 議員)

答 令和3年6月末現在で、7633枚、町民の約30%が取得している。

メリットは、今年3月から個人番号カードが保険証に代わる予定だったが、国保中央会からシステムに問題が発生し、稼働は10月からと連絡があった。

なお、本人の身分証明書類として使用可能であり、将来的にパソコンやスマートフォンを介して行政手続きが行える予定。これらのサービス開始となる場合は町ホームページや広報で周知する。

### マイナンバー



### 【議案第51号】 令和3年度一般会計補正予算 (第3号)

問 6月末までのコロナウイルスワクチン高齢者の接種率は。

(澤上勝 議員)

答 7月7日時点で、1回目接種は3900人の53・8%、2回目接種は2560人の35・4%となっている。

なお、7月10、11日に実施する集団接種により、5150人の71%が1回目接種を完了予定で、個別接種も言めると更に増加すると見込まれる。

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当残金は。

答 令和3年度の配分額は1億3657万3千円。7月補正後の充当見込み額は1億1083万4千円、差し引き2583万9千円の充当残金となる。

問 コロナウイルスワクチン集団接種における従事職員者数と時間外勤務手当の積算根拠は。

(平野敏彦 議員)

答 集団接種は11月末までの全12回を実施予定。それに従事する職員は40人前後となり1500万円を積算。

問 コロナ対応職員の過労死の可能性も懸念されているが、当町職員1人当りの残業時間はどれくらいか。

(佐々木勝 議員)

また、対応職員の増員の検討は。

答 コロナ対策室で一番多い職員は5月、6月の月平均で114時間、対策室の月平均は85時間。なお、7月1日から専任職員を1名増員した。

問 水産物プレミアム販売の内容と時期は。

(榎山忠 議員)

また、農産物の販売は。

答 漁業者及び、農業者への支援事業であるプレミアム販売を昨年と同様に実施する。販売日は、

農産物	11月14日(日)
水産物	12月12日(日)
いずれも	時間 8時~12時
場所	下田公園駐車場

問 ワクチン接種は来年度以降も無料接種となるのか。

(澤上訓 議員)

答 来年度以降の接種情報はまだできていない。

今回の接種は令和4年2月までの接種期間となっており、その後については国からの情報が入り次第、周知する。

### 議会改革特別委員会

7月30日(金)と8月12日(木)、議会改革特別委員会を開催し、改善・懸案事項について協議しました。

各議員から提出され集約した10改革事項について、協議・検討した意見などを基に、今後の方向性を決定しました。

#### 【調査・検討】

- ・タブレット端末導入
- ・円滑な議案審議
- ・災害時の議員活動
- ・議員定数削減と報酬改定
- ・本会議インターネット中継

#### 【保留など】

- ・議会報告会の開催
- ・議会だよりの掲載方法改善
- ・議会基本条例の制定
- ・選挙費用の一部負担
- ・研修会開催

今後、調査・検討を進めらる改革事項に優先順位を付けて取り組むこととしました。



# 議案審議一覽

全て原案可決しました

# 9月 定例会

2日(木) 開 会  
6日(月) 一般質問  
7日(火) 議案審議  
8日(水) 決算特別委員会  
9日(木) 決算特別委員会、議案審議

報告第4号	放棄した債権の報告について	議案第61号	令和3年度おいらせ町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について
報告第5号	令和2年度おいらせ町健全化判断比率及び資金不足比率について	議案第62号	令和3年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について
報告第6号	令和2年度おいらせ町一般会計継続費精算報告について	議案第63号	令和3年度おいらせ町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
報告第7号	令和2年度青森県新産業都市建設事業団特定事業及び特定事業以外の事業の決算報告について	議案第64号	令和3年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
議案第52号	おいらせ町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	議案第65号	令和3年度おいらせ町病院事業会計補正予算(第2号)について
議案第53号	おいらせ町公契約条例の制定について	認定第1号	令和2年度おいらせ町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第54号	おいらせ町財政運営に関する条例の制定について	認定第2号	令和2年度おいらせ町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第55号	おいらせ町個人情報保護条例及びおいらせ町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	認定第3号	令和2年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第56号	おいらせ町営住宅管理条例の一部を改正する条例について	認定第4号	令和2年度おいらせ町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第57号	おいらせ町土地開発公社の解散について	認定第5号	令和2年度おいらせ町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第58号	令和3年度おいらせ町一般会計補正予算(第4号)について	認定第6号	令和2年度おいらせ町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第59号	令和3年度おいらせ町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	認定第7号	令和2年度おいらせ町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第60号	令和3年度おいらせ町奨学資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)について	認定第8号	令和2年度おいらせ町病院事業会計決算認定について
		発議第4号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について

9月定例会  
議案審議

## 令和2年度 決算特別委員会 — 主な質疑 —

問 ゴミ箱設置補助金額について見直しの考えは。  
ひろのとしひこ  
(平野敏彦 委員)

答 今年の4月に町内会長会議を開催した際、複数の町内会から同様の要望があった。ゴミ箱の資材が高騰し、町内会も苦慮しているとのこと。

町の対応策として、補助金額について検討し、必要な補助金の確保に努めていきたい。

問 奥入瀬川の水位はどのくらいになったら避難指示を出すのか。  
ばば まさはる  
(馬場正治 委員)

答 町民の皆様をお願いしたいのは、降水量が気になるからといって河川の状況等を見に行かないで欲しい。

町では、上流及び周辺の降水量等を総合的に判断し、高齢者避難準備や避難指示を出す。また、テレビ等のニュース情報を見て、避難の準備を進めて欲しい。

問 消防団員は、日中仕事で町外へ出ているが、消防団は必要かと町民から聞かれたが。  
まつばやしよしみつ  
(松林義光 委員)

答 圏絶対に必要だと考えている。消防には八戸広域の常備消防と各市町村で設置している消防団があるが、それぞれ役割がある。消防団は、火災はもちろん、災害においても活動しており、郷土愛護のボランティア精神を持ち志高く活動している。



### 消防団とは？



本業や学業を持ちながら組織された「非常備消防」で、「非常勤特別職」の地方公務員となる。

消防団員は災害時に対応できるように消火訓練、救助、応急救護訓練をし、火災・災害発生時には消防署と連携して活動し、「自らの地域は自ら守る」という精神に基づき、火災の消火や人命救助の作業補助を行う。

賛成  
討論



たなかしょういち  
(田中正一 委員)  
米価格下落に伴う  
コメ農家への支援を  
要望し賛成とする



# 9月の主な

## 議案審議



議案第54号  
おいらせ町財政運営に  
関する条例制定

9月7日(火)、青森県内初となる  
条例が可決。概要は次のとおり。

### (目的)

第1条 町財政の健全化を図る。  
(基本姿勢)

第2条 町民の信託及び負担に基づき町政運営されている認識を持ち計画的に行う。

### (町長の責務)

第3条 町長は、基本姿勢に基づき、町民ニーズを考慮した予算編成及び適正執行により健全な財政運営を行う責務を有する。  
(情報の共有)

第4条 分かりやすい財政情報を町民へ公表する。

### (財務諸表の作成)

第5条 毎年度、普通会計、公営企業会計等の連結した会計区分に応じ公表する。  
(資産及び負債)

第6条 資産の売却や有効活用、維持補修等を行い効果的に活用。  
(基金の積み立て等)

第7条 公共施設の修繕や建替え経費を計画的に積立て、また災害等の有事のため基金を留保する。  
(地方債の発行)

第8条 将来、町民が負担する妥当性や地方債の償還金が財政運営に与える影響を検討して行う。  
(歳入の確保と歳出の見直し)

第9条 財源確保の検討や自立的な税収基盤整備、町税の適切な徴

収を行い、事務事業を見直し、合理化や効率性を図る。  
(使用料等の見直し)

第10条 使用料、手数料、負担金等に関し、受益と負担の適正化を図るため、定期的又は必要に応じ総合的な見直しを行う。  
(補助金の見直し)

第11条 補助の必要性及び効果、補助率又は補助金の適正化等の観点から定期的又は必要に応じ総合的な見直しを行う。  
(実施計画との関係)

第12条 基本計画及び実施計画で、予め財政運営に与える影響を勘案した上で必要な施策を財源の根拠をもつて策定する。  
(予算を伴う計画)

第13条 中期財政計画に予算見込額を反映させる。  
(中期財政計画の策定)

第14条 毎年度、実施計画との整合性を図った上で中期の計画を策定し公表する。

### 【議案第54号】

#### 町財政運営に関する条例の制定

図第10条、使用料等の見直しの条文中「受益及び負担の適正化を図るため見直しを行う」とあるが、本当に定期的・必要に応じてできるのか。

(平野敏彦 議員)

図 学校給食費負担金や下水道、公共施設使用料等様々あるが、今まで見直してこなかったものもある。今後、受益者以外の方

にとつては、税負担いただいていることを十分踏まえながら年間毎に行っていく。

### 賛成 討論

(西館芳信 議員)

賛成ではあるが、この(上記)第12条を見ると、今後、柔軟な対応が難しくなると思われるので、「弾力的かつ柔軟的かつ即応的であること」を心掛ける」等とすべきではなかったか。

### 【議案第55号】

#### 町個人情報保護条例及び町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

図 最新のマイナンバーカードの取得率及び目標取得率は。

(橋山忠 議員)

図 令和3年8月末時点で8219枚の約33%で全国平均と同程度。国の目標取得率は100%となっているが、情報漏えい等の不快感を持つ方もおり、安全性を周知し取得率の向上を目指したい。



図 保険証と免許証との連動等、利用に関する今後の見直しは。

(吉村敏文 議員)

① 図 国の資料では、主に、  
② 2021年度中にマイナンバー

カードと在留資格カードの一体化を検討

② 各種免許証は2025年度までに外国の状況を踏まえ在り方を検討

国では「カードがあらゆる場面で使用できるようにしたい」とのことだが時期が明確でない。

### 【議案第56号】

#### 町営住宅管理条例の一部を改正する条例

図 古い町営住宅の方針(改築又は取り壊し等)と計画は。また、入居審査基準は。

(佐々木勝 議員)

図 平成24年度に町営住宅長寿命化計画を策定し方針を示している。それに従い財政担当と協議し建替えなどを進める。

入居審査基準の方法はくじ引きで選定。過去2年間で3回以上外れた方は2回抽選権を与え優遇措置を実施。



図 退去期限はあるか。なければ制度追加を考えているか。

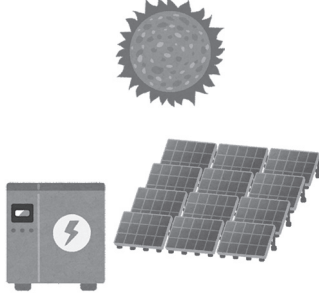
(西館芳信 議員)

図 退去期限はなく上位法の公営住宅法にも明記されていない。入居後、生活が安定した場合は退去を促している。



# 9月の主な一般会計 補正予算 (第4号)

歳入歳出予算の総額に2億4,928万円を増額し、予算の総額は、104億8,982万円としました。

庁用器具費 (議場卓上アクリル板)	財政調整基金積立金	介護保険特別会計 繰出金	障がい児保育給付費
<p>【コロナ対応事業】 議場内全卓上へ設置するアクリル板購入費 補正額 198万円 補正後 199万円</p> 	<p>一般財源調整による増額 補正額 2億5,141万円 補正後 2億5,587万円</p> <p><b>財政調整基金とは</b> </p> <p>年度によって生じる財源の不均衡を調整するために、財源に余裕がある年度に積み立てておくもので、町の預金に該当します。</p>	<p>職員給与費等繰出金による増額 補正額 780万円 補正後 4億1,440万円</p> 	<p>町内在住の障がい児が通う保育園等に対し処遇の向上を図るための運営費 <b>新設</b> 補正額 588万円</p> 
病院事業会計医業外 収益補助金	道路橋りょう 新設改良費	津波避難誘導標識 照明等交換工事費	消耗品費 (成人式典事業分)
<p>【コロナ対応事業】 ○防疫等作業手当に要する経費の増額 ○新型コロナウイルスワクチン接種受付・案内業務に要する経費の繰出金増額 補正額 407万円 補正後 4,035万円</p> 	<p>○住吉町・三沢線における拡幅用地購入費 ○鶉久保地区における私道整備補助金 ○住吉町線整備事業用地買収における単価改定に伴う増額 ほか 補正額 1,477万円 補正後 2億2,202万円</p> 	<p>経年劣化に伴う津波避難誘導標識のソーラーバッテリー及びLED灯交換工事費 <b>新設</b> 補正額 382万円</p> 	<p>【コロナ対応事業】 成人式実施にあたり、新成人を対象とした抗原検査キット購入費等を増額 補正額 153万円 補正後 207万円</p> 

▼ 定例会 9月補正予算

特 別 会計補正予算			
会計の名称	補正総額	補正後予算総額	歳出の主な内容
国民健康保険(第1号)	3,013万円	25億1,201万円	県費返還金等
奨学資金貸付事業(第1号)	3万円	1,795万円	奨学生選考委員報酬等
公共下水道事業(第1号)	13万円	10億5,070万円	給料等
農業集落排水事業(第1号)	▲71万円	1億4,212万円	給料等
介護保険(第1号)	8,848万円	24億4,305万円	介護保険給付費準備基金積立金等
後期高齢者医療(第1号)	1,546万円	2億3,764万円	後期高齢者医療広域連合納付金等
公営企業 会計補正予算			
会計の名称	補正総額	補正後予算総額	歳出の主な内容
病院事業会計(第2号)	2,431万円	10億8,983万円	電子カルテシステム購入費等

※千円の位を四捨五入しています。



ここが聞きたい

# 一般質問

※「一般質問」は、行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

年4回の定例会で行われます。

議員が、町の一般事務について、執行機関に対しその執行の状況及び将来の方針等について所信をただし、事実関係を明らかにすることにより、現行の政策を見直し、あるいは新規の政策を採用させるなどの目的効果があります。

※一問一答方式の場合、60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。

「ぎかいだより懸橋」では、質問した議員が原稿を作成しており、スペースの都合上、質問と答弁を要約しています。

※会議録は、議会事務局（本庁舎3階）や町議会ホームページ

(<http://www.town.oirase.aomori.jp/site/gikai/>) で閲覧できます。

また、本庁舎議場で傍聴することもできます。

## よりよいまちづくりのために



ページ	議員（質問順）	主な質問項目
12	ば ば まさ はる 議員 馬 場 正 治	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路指定についての検討結果は</li> <li>・通学路の設定条件は</li> <li>・日没後に下校する児童生徒の服装についてその後の検討結果は</li> <li>・デマンド型交通の導入について問う</li> </ul>
13	さ さ き まさる 議員 佐々木 勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下田公園、いちょう公園内のトイレの整備状況は</li> <li>・公共交通の見直しの考えは</li> <li>・朝6時の防災無線の時報休止はいつまでか</li> </ul>
14	さわ がみ まさる 議員 澤 上 勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路の歩道の再点検と整備計画は</li> <li>・全町デマンド型交通について問う</li> <li>・成人式の開催は</li> <li>・百石高校永久存続に対する取り組みは</li> </ul>
15	ひら の とし ひこ 議員 平 野 敏 彦	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空家対策と空き家バンク制度の取り組み実績は</li> <li>・児童・生徒へのタブレット端末導入後の成果は</li> <li>・給食費無料化継続による町政への影響は</li> <li>・おいらせ町長選挙への出馬は</li> </ul>

# どうする通学路の指定と 死亡事故再発防止は？



ば ば まさはる  
馬場 正治 議員

## 通学路指定についての

### 検討結果は

**問** 6月の一般質問で教育長は「各学校の先生方や関係者の意見も参考にして通学路の指定を検討したい」と答えているが、検討作業はどこまで進んでいるのか。

**答** 各学校での通学路の設定について、7月の校長会で確認をし、現在各学校に対して作業を依頼している。

## 通学路の設定条件は

**問** 当町で通学路を指定する場合の設定条件は、どのような場所を指定する考えか。

**答** 文科省が通学路の設定条件としているものは、できるだけ歩車道の区別がある。区別がない場合、交通量が少ない。幅員が児童生徒等の通行を確保できる。遮断機のない無人踏切を避ける。見通しの悪い危険箇所がない。横断箇所に横断歩道、信号機が設置されたり、又は、警察

官等の誘導が行われたりしている。犯罪の可能性が低い。等をもって設定することとしている。

## 日没後に下校する児童生徒の服装について その後の検討結果は

**問** 6月の一般質問で教育長は「生徒が明るい蛍光色の、運転手から見やすい上着を着ていれば、今年1月の木ノ下中男子生徒の死亡事故は防げたかもしれない」と答えているが、この問題は怎么样了のか。

**答** 明るい蛍光色の反射材付きウィンドブレイカーの採用(着用)については、校長会、教頭会及び生徒指導連絡協議会で意見交換を行ったが、「そのようなウィンドブレイカーは今の生徒には好まれるようなデザインになっていないため、着用等の指導に困難をきたす」等の意見があり、難しいと考えている。



▲今年1月22日に横断中の中学生がトラックにひかれ死亡した事故現場



▲警察の実況見分を確認された接触地点(時速約46km、発見地点約1.2m手前)

## 一般質問

## デマンド型交通の

### 導入について問う

**問** 来年4月から、今までの町民バスを一部廃止し、10人乗りワゴン車4台によるデマンド型交通を導入予定だが、車椅子利用者等の障害者は利用できないのか。

**答** 障害者の利用は可能な限り対応するが、車椅子等での利用は、介助等の資格のあるドライバーが少ないことや、乗り合いで運行するため対応が難しい。これまでと同様に<sup>\*</sup>外出支援サービスや福祉タクシーのご利用をお願いしたい。

## ※外出支援サービス

町事業で、介護を要する高齢者や身体障害者等が医療機関への通院が困難な場合にリフトバス等で送迎。

## 【利用料金】

待機有・30分未満千円  
待機無・1時間未満千円  
※福祉タクシー

民間で行うタクシー事業で通院等のための乗車や降車の介助を行う。



# 交通弱者や買い物難民に対する 公共交通の見直しを

さ さ き まさる  
佐々木 勝 議員

下田公園、いちよう公園内の  
トイレの整備状況は

**問** 下田公園、いちよう公園内  
トイレは何箇所あるか。  
また、清掃頻度や管理は。

**答** 公園のトイレは、下田公園  
が4箇所、いちよう公園は6箇  
所ある。

清掃及び管理は広域シル  
バー人材センターに委託し、週  
2日トイレ内の拭き掃除、週5  
日トイレレットペーパー補充やご  
み拾い、見回りを実施している。

**問** 洋光台入口駐車場トイレ  
と体育館前トイレを車椅子で  
も利用できるよう、改修工事  
をする予定はないか。

**答** 両トイレには車椅子の方が  
利用できるトイレは設置され  
ておらず、今後、車椅子の方も  
利用できるトイレの設置につい  
て検討していく。



▲洋光台入口の駐車場トイレ

公共交通の見直しの  
考え方は

**問** 来年4月以降、町民バス・循  
環バスも洋光台地区を通らな  
い予定だが、町民バスのルート  
に追加できない理由は。

**答** 来年4月からのデマンド型  
交通導入により町民バスは通ら  
なくなるが、十和田観光電鉄  
(株)が運行している路線バス  
の三沢百石線は、今後も洋光台  
地区内を運行する。

また、デマンド型交通は、予  
約に応じて希望する場所で乗り  
降りができ、バス停まで歩くの  
も不要となるため、これまでよ  
り便利になると思われる。

(関連記事16ページ参照)

**問** 洋光台地区内には新たな  
都市計画施行によりコンビ  
ニも建てられないが、特例等  
により軟弱地盤を利用して  
コンビニを誘致する事はで  
きないか。

**答** 国、県への許可手続きによ  
り、建築が可能となる場合があ  
る。町は誘致を考えていないが、  
洋光台地区で開業したい方がい  
れば、ご相談いただきたい。

**問** 利用料金の高齢者割引、  
定期券割引等を導入しない  
理由は。

**答** タクシーと同じように、利  
用者が希望する町内の場所  
で乗り降りでき、距離に  
関係なく料金を設定している。

既存タクシー料金は、初乗り  
料金に走行  
距離に応じ  
加算され、  
これと比較  
すれば、既  
に十分安価  
である。

デマンド利用料金表(案)

利用者	料 金
中学生以上	500円(乗合時300円)
小学生まで	200円(乗合時100円)
未就学児	無料(要保護者同伴)

朝6時の防災無線の  
時報休止はいつまでか

**問** 防災無線の趣旨、役割、  
目的は。

**答** 町から住民に対し、災害等の  
有事の際に各種防災情報を迅速  
に伝達し、町民の生命と財産を  
守るために整備している。この  
他、行政情報なども放送できる。

**問** 朝6時の時報の試験的休  
止に至った経緯と休止以外  
の検討は行ったのか。

**答** 時報は、一日3回、朝6時  
、昼12時、夕方6時に流していた  
が、システムが正常作動する  
か確認するため実施している。

屋外子局周辺の住民から、朝  
の時報音により、夜勤明けや小  
さい子どもへの睡眠妨害等、日  
常生活の支障に対する苦情が毎  
年のように届いていた。  
そこで今年度から朝6時の時  
報を試験的に休止し、状況を見  
ることとした。

**問** 休止期間を令和4年3月  
31日までとしているが、どう  
いう状況になったら休止の  
継続、又は復活するのか。

**答** 休止運用時の意見等をまとめ、  
総合的に判断するが、具体的な  
判断基準は設けていない。





さわ がみ まさる  
**澤上 勝** 議員

- ・通学路で犠牲者が発生しないうちに危険な歩道の整備を急げ
- ・百石高校を「わが町の地域の学校」として  
永久存続させる為に町をあげて支援を

通学路の歩道の再点検と  
整備計画は

**問** 通学路で犠牲者が発生しないうちに危険な歩道の整備を急ぐ考えは。

**答** おいらせ町通学路安全推進協議会」で危険な歩道の点検を実施し、6路線の対策が必要と判断。通学指導等のソフト対策と併せて、カラー舗装等のハード対策を講じる。

なお、昨年度までの整備状況は、6路線、延長約1314メートルの路肩カラー舗装を行っている。  
今後の計画は、予算状況に応じ対策工事を進めていく。



▲幅員が狭く歩道もない道路を通学する中学生の様子



▶毎朝、保護者と登校する児童の様子

全町デマンド型  
交通について問う

**問** デマンド型交通と町民バス1路線の運行内容とメリット及びデメリットは。

**答** 来年4月導入予定の新公共交通体系は、全町デマンド型交通運行に加え、町民バス1路線を運行し、朝夕は北部地区の通学需要へ対応、日中は本庁舎・分庁舎・下田駅・イオンモール下田を循環運行する。

デマンド交通のメリットは、町内の希望する場所で乗降できること、今までより短時間で目的地に到着できることなど。デメリットは、町民バスより料金が高くなること、予約が必要であること、予約状況によって到着時間が定まらないことなど。

**問** 運行主体、車両、運行日、時間及び利用料金は。  
また、交通事業への地元企業の参入、実証実験をするべきと思うが。

**答** 一般乗合旅客自動車運送事業（以下「乗合事業」という。）

一般質問

の許可を受けた事業者で5年間の長期継続契約を予定。車両は10人乗りで、通年運行とし、午前8時から午後6時まで。料金は単独乗車の場合、中学生以上500円で、小学生までは200円。二人以上の乗合時は中学生以上300円、小学生までは100円を予定。（関連記事16ページ参照）  
参入事業者は、乗合事業の許可を受け、町が定める仕様を満たし、安全、確実に運行できることが条件。実証実験は行わず、来年4月から本格運行を行う。

成人式の開催は

**問** 前年度と今年度の開催方法は。

**答** 令和3年度の成人式は令和4年1月9日、日曜日に町民交流センターで開催予定。式典時間は30分程度に短縮して行う方針。

感染リスクを防ぐため、新成人参加者へ抗原検査キットを事前配布し対策を行う。

令和2年度の成人式は前日の令和4年1月8日、土曜日開催し同様の対応を取る。

百石高校永久存続に  
対する取り組みは

**問** 特色ある教育活動を発展させるため「高校生レストラン」のほかにも有効な施策は。

**答** 食物調理科は、卒業と同時に調理師免許を取得できる県内唯一の県立高校。高校生レストランの運営、地元食材を活用したメニュー開発や成人式での料理提供等を行っている。普通科も、探求型学習を通じた情報収集・活用能力の習得、地産地消レシピコンテストの企画運営などに取り組んでいる。

高校からは特色ある教育活動について、今後も新たな取り組みを模索し、充実・強化していきたいと聞いている。

町もこのような取り組みが継続されることが大事だと考えており、可能な範囲で協力していきたい。



▲高校レストラン結弁当の販売風景



ひらの  
**平野** としひこ  
**敏彦** 議員

# これでいいのか空家対策!!

## 空家対策と空き家バンク制度の取り組み実績は

**問** 空家対策に関する特別措置法で市町村は必要な措置を適切に講ずるよう努めるとあるが、空家に関する条例制定予定は。

**答** 町独自に条例整備することなく、法律で市町村は規定の範囲内において対策を講じるよう定められている。その対策に取り組むための「空き家等対策計画」は策定済み。

**問** 空家に隣接する多くの住民から防災、環境面で不安の声がある。空家等に関するこれまでの対策は。

**答** 対策として「空き家等対策計画」を定め実態調査、発生予防、適正管理等の取り組みを掲げているが、進んでいないのが現状。

課題として個人所有財産のため無断で立入ることが出来ず、所有者の責任により対応することが大前提となる。行政ができることを整理し、改善策を講じる。

**問** 「空き家バンク」制度での売買及び賃貸登録件数とこれまでの取り組み実績は。

**答** 本年9月1日現在、賃貸が1件、売買が2件、賃貸又は売買どちらでも良いが1件登録され、うち3件のマッチングが成立している。

町は、空き家バンク登録促進のため、ホームページへの掲載や固定資産税の納付書郵送封筒にPRチラシを同封し、周知を図っている。



## 児童・生徒へのタブレット端末導入後の成果は

**問** 教育現場で良かった点は。

**答** 以前は1台を複数人で利用し、利用したい時に利用できなかったが、1人1台利用可能となったこと。

**問** タブレットを使った家庭学習の事例はあるか。また、当町で実施する考えは。

**答** 家庭学習にタブレット端末を利用している事例はないが、

校外学習で活用している。当面はタブレット端末に慣れることに重点を置き、次の段階で利用を図りたい。

## 給食費無料化継続による町政への影響は

**問** 給食費無料化の対象者数と児童・生徒1人当たりと全体の1年間無料化分の給食費はいくらか。

**答** 令和3年5月1日現在、町の人口は2万5278人。対象者は2148人で全人口の約8・5%となっている。

1年間1人当たり、小学生で約5万1千円、中学生約5万7千円となっている。

令和3年度の1年間無料化分は、免除・補助分合わせ約1億1389万8千円の見込みとなっている。

**問** 令和2年度決算は、経常収支比率95・3%と過去最大値となった。財政硬直化が継続しているが、無料化を続けた場合、将来、町民に影響が出ると思われるが、どのように考えているのか。

**答** 今年度末で期限を迎えるが、施策効果が大きいことから来年度以降も3年間継続する予定。

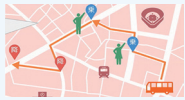
**問** 町長は「困っている方を助けるのが福祉であり、恵まれている方まで町が援助するべきではない」と発言をしていますが、一方では高額所得者も無料化の対象となっている。町長公約の「持続可能なまちづくり」実現のため、メリハリのあ政策が必要と考えるが。

**答** 教育に要する経済的負担を少しでも軽減したいとの思いによるもの。また、子育て支援を充実させ、移住・定住促進の相乗効果を狙ったもので、所得制限を設けないこととした。  
なお、給食費無料化もメリハリのある施策の一つだと考えている。

## おいらせ町長選挙への出馬は

**問** 令和4年成田町長の出退について問う。

**答** 後援会と相談の上、適切な時期に結論を出したい。



予約するとAIが自動でルートを設定するよ

## 第3回議員全員協議会

8月19日(木)に開催し、6件について協議しました。  
今回は『公共交通の見直し』をピックアップして掲載します。



イメージは乗合タクシー

### 【概要】

現在の町民バスは各世代の幅広いニーズに対応しておらず、町民アンケートでも不満が寄せられていた。それを改善するため抜本的に公共交通を見直し、令和4年度以降の公共交通案について協議する。

### 【町民アンケート結果】

R2年度	「不満」回答が多い項目
1位	バス交通の利便性
2位	鉄道交通の利便性
3位	町立病院や診療所の立地・診療科目

※過去2年間もバス交通への不満回答が最も多い。

### 【現状】

#### 運行状況

3台のバスで4路線、全19便運行

・東線5便、南線6便、北線6便、下田駅～イオンモール  
下田線2便

#### 乗車料

・1回乗車200円(小学生100円、未就学児無料)  
・回数券を2千円で販売(一般11回、学生13回)

変更後

### 【課題】

- ・予算の制約上バスの台数を増やすことが難しい。
- ・時間帯で乗車率の差がある。

### 【見直しの考え方】

調査・検討を重ねた結果、**デマンド(需要・要求)型交通**の全町導入が望ましいとの結論に至った。

### 【令和4年度以降の公共交通体系案】

「**全町デマンド型交通**」と「**町民バス1路線**」で運行

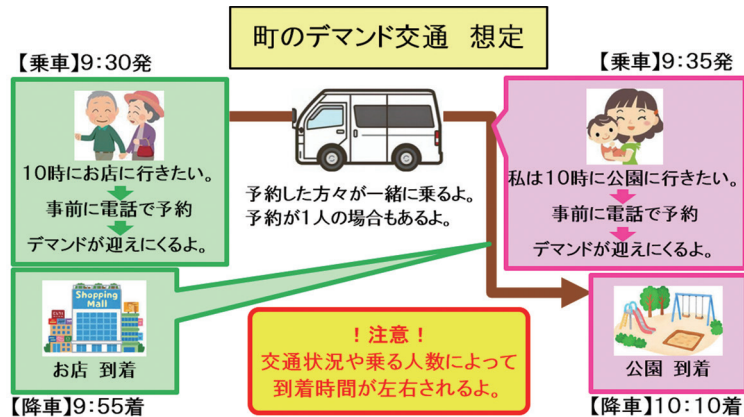
#### デマンド型交通

- ◆運行日: 通年運行
- ◆運行時間: 午前8時～午後6時
- ◆利用料金

- ・中学生以上 500円(乗合発生時 300円)
- ・小学生まで 200円(乗合発生時 100円)
- ・未就学児は**無料**(要保護者同伴)

#### 町民バス

- ◆運行日: 通年運行(日中はイオン・下田駅・庁舎間を運行し、朝・夕は北部の通学需要に対応)
- ◆乗車料: 変更なし(1回乗車200円(小学生100円、未就学児無料))



### 町のデマンド型交通とは?

利用者が事前に電話やスマートフォンで予約すると**町内**の希望する場所(自宅やスーパー、病院等)へ送迎する公共交通サービスです。

イメージとして『定額制のタクシー』ですが、乗合になることもあるので時間に余裕をもって依頼して下さいね。

あらかじめ決まった時間、決まった経路を走る町民バスとは異なり、今よりは利便性が向上しますよ。

## 第4回定例会のお知らせ

令和3年12月2日(木)午前10時から  
おいらせ町議会では、  
みなさんの傍聴をお待ちしています。  
傍聴の際はマスクの着用をお願いします。

- 問い合わせ 議会事務局(本庁舎3階)
- 電話 0178(56)2112

## 「ぎかいだより懸橋」に 表紙写真をお寄せください

町の魅力あふれる写真をお待ちしています。

- 送付先 おいらせ町議会事務局 議会広報係
- 電話 0178-56-2111(代表)
- メール gikai@town.oirase.aomori.jp



広報委員 澤上 訓

頼みの綱の「ワクチン接種100パーセント」を実現し、さらには3回目のワクチン接種を早く行う事が切なる願いである。

また、これまで余り報道がなかった保育園・幼稚園、小中学校、高校にまでクラスターが発生。もう、あとながない。守ろう！子供達を。皆の力でコロナ危機を乗り越えよう。

県内では、緊急コロナ対策として公共施設を原則休館、イベント等は中止・延期、学校の部活動の時間短縮や禁止等が定められた。

議会においても、コロナに関する質問が止まらずに拡大してきた。

編集後記